

令和8年度 看護部教育計画

レベル	科目名	研修目的	教育方法	講師	実施日
I の 1	採用時研修	自施設の役割を理解し、組織の一員としての役割・責任を認識する。	講義 演習	院内講師	4月
	4月研修	組織の一員として必要な基本的姿勢、態度を習得する。 基本的看護技術を段階的に習得する。	講義 演習	教育委員 認定看護師	4月
	5月研修	組織の一員として必要な基本的姿勢、態度を習得する。 基本的看護技術を段階的に習得する。	講義 演習	教育委員 認定看護師	5月
	9月研修	組織の一員として必要な基本的姿勢、態度を習得する。 基本的看護技術を段階的に習得する。	講義 演習	教育委員	9月
	シャドウイング研修	組織の一員として必要な基本的姿勢、態度を習得する。 看護ケアにおけるアセスメントと根拠に基づいたケアの提供について学ぶ。	シャドウイング	認定看護師	12月
	3月フォローアップ研修	自己を振り返り、課題を明らかにするとともに、今後の取り組みについて考える。	講義 演習 看護観レポート	教育委員	3月
	※ 既卒者の研修内容はI-1をベースに個別に計画する。				
	既卒者フォローアップ研修	組織の一員としての自覚を養う。自己の課題を明確にし、取り組む方法を見いだす。	講義 演習	教育委員	1月
I の 2	ケーススタディ	受け持ち事例の実践を振り返ることにより、看護について考える。	講義 プレゼンテーション 事後レポート	教育委員	5月 1月
	I-2研修	看護実践を振り返ることにより、自己の課題を明確にし、取り組む方法を見出す。	演習	教育委員	9月 2月
II	レベルII-1研修(1年目) プリセプター研修	小集団のリーダー、組織の一員としての役割、業務を認識して遂行するために必要な能力を養う。	講義 演習 レポート	教育委員	7月
	レベルII-2研修(2年目) プレゼンテーションの基本	小集団のリーダー、組織の一員としての役割、業務を認識して遂行するために必要な能力を養う。	講義 演習 レポート	認定看護師	5月 6月 1月
	レベルII-3研修(3年目以降)	小集団のリーダー、組織の一員としての役割、業務を認識して遂行するために必要な能力を養う。	講義	教育委員	11月
III	レベルIII-1研修(1年目) セルフコーチング	自己の課題への取り組み方を学び、実践したことを報告できる。 組織におけるリーダーの役割、責任を理解し、リーダーとして行動できる能力を養う。	講義 演習 レポート	教育委員	5月 12月
	レベルIII-2研修(2年目以降)	組織におけるリーダーの役割、責任を理解し、リーダーとして行動できる能力を養う。	講義	教育委員	11,12月
IV	レベルIV-1研修	チームのサブリーダーとして求められる実践能力、教育力を養う。	講義	教育委員	10月
	レベルIV-2研修	チームリーダーとして求められる実践能力、教育力を養う。	講義	教育委員	10月
プリ セプ ター	プリセプター研修(会議)	新人教育を行う上での課題と対応を共有する。	グループワーク	教育委員	5月 9月 3月
	プリセプター研修(次年度担当)	新人教育の概要が理解できる。 新人教育の具体的な方法がイメージできる。	講義	教育部長	3月
管 理 師	主任研修	主任としての管理能力を養う。	講義 演習	外部講師	通年
	師長研修	看護管理者を含めた職員のメンタルヘルスクエアが行える能力を養う。	講義	院内講師	10月
		看護管理者として部署の課題を解決できる能力を養う。	講義	外部講師	通年
全 体	看護研究発表会	看護研究発表会に参加し、看護研究のまとめ方、取り組み方について学ぶ。	発表会	山口大学 講師	2月
補 助 者	補助者研修	チームの一員として責任を自覚した業務を遂行するための知識、看護補助技術を養う。	講義 演習	看護部主任	5~6月
職 有 員 期	有期職員研修	組織の一員としての役割、業務を認識して遂行するために必要な能力を養う。	講義 演習	教育委員	10~12月
部 署 別 専 門 教 育	1階入院棟	医療観察法およびアルコール依存症看護に必要な知識・技術を学ぶ。	講義	別紙	
	2階入院棟	精神科救急および重症慢性期患者の看護に必要な知識を学ぶ。	講義	別紙	
	3階入院棟	長期入院患者の退院促進に向けて必要な知識・技術を学ぶ。	講義	別紙	
	4階入院棟	精神科救急における社会復帰促進に向けて必要な知識を学ぶ。	講義	別紙	
	外来	専門外来の治療、外来看護師の役割を学ぶ。	講義	別紙	

研修名	科目名	研修目的	研修場所	研修主催	参加予定数
キャリアアップ	実習指導者研修	臨床における看護学生の教育、指導における知識、技術を養う。	院外	山看協	数名
	認定看護師養成研修	精神科専門領域における、すぐれた看護知識と技術を養う。	院外	日精看	1
	専門看護師・認定看護師 専門研修	専門領域における看護技術および知識を養う。	院外	日精看 日看協	5
役割研修・ 専門研修・ 一般研修	医療安全対策	医療安全のための知識、リスクマネジメントの知識、安全管理の実際等を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	感染対策	感染予防方法、感染管理に関する知識・技術を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	教育	臨床における教育に関する知識、技術について学ぶ。	院外	山看協等	数名
	実習指導	実習指導に関する知識、最新情報、他施設の教育の実際等を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	看護業務	看護業務に関する知識、最新の情報、他施設での実際等を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	看護記録	看護実践がわかる記録方法、看護記録に関する最新の情報等について学ぶ。	院外	山看協等	数名
	褥瘡ケア	褥瘡ケアについての知識・技術を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	サービス向上	看護サービス、医療におけるサービスの視点を学ぶ。	院外	山看協等	数名
	行動制限最小化	行動制限最小化に必要な知識・技術を学ぶ。	院外	日精看等	数名
	医療観察法医療	医療観察法医療の基本について理解する。	院外	精神・神経科学 振興財団等	数名
	CVPPPトレーナー養成 フォローアップ研修	CVPPPを活用、また、指導できるトレーナーを養成する。	院外	肥前精神医療セ ンター	数名
	トピックス	幅広い医療・看護に関する最新情報、知識を学ぶ。	院外	看護協会 日精看等	数名
	学会等	精神科医療における最新の情報、他施設の医療・看護の実際について学ぶ。	院外	日精看等	数名
看護研究発表会等	他施設の医療・看護の実際について学び、自施設の課題を見出す。	院外	日精看等	数名	
管理研修	管理研修	組織における看護管理の知識、マネジメント能力を学ぶ。また、今後の課題を明確にすることができる。	院外	日看協 日精看	6
	ファーストレベル	看護専門職として必要な管理に関する基本的な知識・技術・態度の修得。 組織的看護サービスのために、看護管理の手法を学び、マネジメント能力を養う。	院外	山看協	1
	セカンドレベル	看護管理における実践と理論の統合、看護管理者としての責務の自覚、リーダーシップ等の能力養 う。経営的視点でのマネジメントができる能力を養う。	院外		
	サードレベル		院外		